



インターネット、ServiceAce の操作に不具合が
あるときは(スマートフォン版)

～閲覧履歴データ（キャッシュ、cookie 等）の削除方法～

P1 インターネットや ServiceAce の読み込み、反応に不具合があるときは
. 不具合の主な症状
. 改善策

P2 『Google chrome』の閲覧履歴データ削除手順

P3 Safari (iPhone・iPad 等)の閲覧履歴データ削除手順

※一般的に使用者の多い『Microsoft edge』『Google chrome』『Safari』の手順を抜粋

※その他ブラウザでも、同じような操作手順で閲覧履歴データ削除を行えます

※例) 使用ブラウザが Yahoo アプリの場合「Yahoo キャッシュの削除方法」など

インターネットや ServiceAce の読み込み、反応に不具合があるときは

○不具合の主な症状

- ・ インターネット、ServiceAce の動作が遅い
- ・ 特定のパソコン 1 台だけ ServiceAce に接続できない
- ・ 『このページは表示できません』 と表示される
- ・ 『セッションが切れました』 と表示される
- ・ 管理者 ID・パスワードを入力したが、ログインできない

・・・等

○改善策

①閲覧履歴データ等の削除

(1) Cookie の削除

Cookie・・・ウェブページを訪問した “ ユーザーの情報 ” を一時的に保存する仕組み

(2) キャッシュのクリア

キャッシュ・・・訪問した “ ウェブページの情報 ” を一時的に保存する仕組み

(3) ブラウザ履歴の削除

キャッシュ、cookie 機能の主なメリット、デメリット

メリット	・ 過去に検索したサイトに訪れた際に画像や文章の読み込みが早い (キャッシュ) ・ ログインデータを保管し、ID、パスワード入力の手間が省ける (cookie)
デメリット	・ ブラウザのデータ容量が圧迫され、不具合が発生する事がある ・ 一時的に保存されているデータが最新のものとは限らないため、そのページで更新等があった際、画面が正しく表示されない事がある ・ ログイン情報が残るため、他人に操作された際に情報漏洩等の危険性有り

定期的に関覧データ等を削除することで、
動作が重くなる、ページが開かない等の症状を解決できる場合があります

②その他の方法

(1) ネットワーク接続を確認する

- ・ インターネット接続ができていないか
- ・ LAN ケーブルが抜けていないか

(2) ブラウザの再起動を行う

(3) パソコンの再起動を行う

・・・等

○Google chrome



- ① 画面内の『…』マークをタップ
- ② 『履歴』をタップ
- ③ 画面下部の『閲覧履歴データを削除...』をタップ
- ④ 下記の2つにチェックマークを付ける
 - ・ cookie、サイトデータ
 - ・ キャッシュされた画像とファイル
- ⑤ 『閲覧履歴データの削除』をタップ
- ⑥ 再び『閲覧履歴データの削除』をタップ



○Safari (iPhone・iPad等)



- ① 本体の設定を開く
- ②画面を下へスライドし、『Safari』をタップ
- ③画面を下へスライドし、『履歴とWebサイトデータを消去』をタップ
- ④『履歴とデータを消去』をタップ

